





## 市民（消費者）にできること

- できるだけごみを出さないようにする
- ごみになるものを買わない
- リユース・リサイクルしやすいものを買う
- できるだけ分別し、リユースやリサイクルに回す
- 再生品や再生材を含む商品、環境負荷の少ない商品を積極的に買う
- リサイクルに係る費用を負担する
- 他の人とモノ・サービスをシェアする

など



## 市民（消費者）にはできないこと ＝事業者（企業）にできること

- ごみを出しにくい、環境負荷の少ない製品設計
- 過剰包装をなくす
- リサイクルや修理しやすい製品設計
- 効率的なリサイクルの実施
- 再生品や環境負荷の少ない商品の表示

など



## 基本的なメッセージ（再掲）

- 今後も3Rは重要
- 市民にできることもまだあるが、市民だけでは限界もある
- 事業者（生産者・流通・販売業者等）の取り組みも重要
- 環境面だけではなく、経済面でも持続可能な仕組みでないと、続かない
- 目指すは循環経済（サーキュラーエコノミー）

